

# 事業概要シート

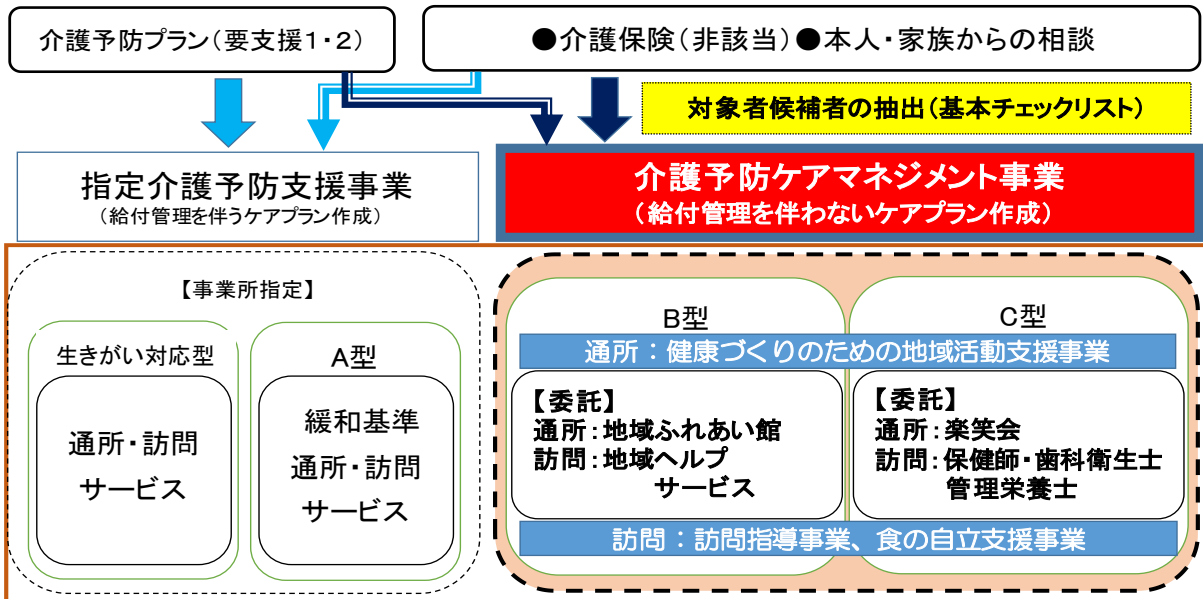
施策 0602 高齢者の生きがいくりと介護予防の推進 <>の金額 補正予算要求時…当初・繰越予算の合計額  
 新年度予算要求時…当初・繰越・補正予算の合計額

事業名	介護予防ケアマネジメント事業	現状維持	予算額	3,457 千円
			<<	3,533 >> 千円
事業期間	平成18年度 ~	財 源 内 訳	国庫支出金	863 千円
根拠法令 要綱等	介護保険法 地域支援事業実施要綱		県支出金	431 千円
			地方債	千円
			その他	939 千円
			一般財源	1,224 千円

## 【事業の目的・概要・対象】

- 1) 目的  
 介護予防と自立支援の視点を踏まえ、対象者の心身の状況、対象者が置かれている環境その他の状況に応じて、対象者自らの選択に基づきサービスが効率的に実施されるよう、専門的な視点から、必要な援助を行う。
- 2) 概要  
 基本チェックリスト該当者に対して、総合事業により介護予防ケアマネジメントプラン作成の給付管理を行わない者を対象として、必要な介護予防・生活支援サービスへつなげる。
- 3) 対象  
 介護保険非該当または未申請の者で基本チェックリスト該当者、病弱や閉じこもりなど、短期間に集中的な保健指導が必要な者。または医療やその他の必要な社会資源につなぐ必要のある者。

## 【介護予防・日常生活支援総合事業】



## 【背景】

要支援の認定者数は増加傾向にあり、介護度別の認定者数では、要支援1の認定者数の伸びが著しく、団塊の世代が75歳以上となる2025年には、約1.9倍に達すると見込まれている。この状況から、介護予防に重点を置くことにより、将来の要支援認定者の伸びを抑制し、介護給付費の伸びを抑えることができる。

担当課	長寿介護課	課長	前川 靖彦
担当者	川口 南	問合せ先	0957-53-8141 (内線205)

# 事業概要シート

## 【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	基本チェックリスト実施件数	件	99	190	155	218	218
②		目標値					

## 【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	基本チェックリスト該当者	人	63	86	92	82	82
②		目標値					

## 【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H28	H29	H30	H31	H32	H33	合計
事業費	1,365	628	3,533	3,457	3,457	3,457	15,897
国庫支出金	342	150	882	863	863	863	3,963
県支出金	171	74	441	431	431	431	1,979
地方債							0
その他	395	197	958	939	939	939	4,367
一般財源	457	207	1,252	1,224	1,224	1,224	5,588
人件費		1,309	2,182	2,182	2,182	2,182	10,035
職員(人)	0.63人	0.18人	0.30人	0.30人	0.30人	0.30人	2.01人
時間外勤務(h)		0h	0h	0h	0h	0h	0h
嘱託員(人)							0.00人
フルコスト	1,365	1,937	5,715	5,639	5,639	5,639	25,932

妥当性 (市の関与)	高齢者が住み慣れた地域で自立して生活していくためには、自助力を高め、早くからの介護予防を取り入れることは必要である。行政が主体的に総合事業に取り組み、生活支援、介護予防の充実に努めることは必須である。
有効性 (施策貢献度)	高齢者の生活機能は、これまで生活してきた家庭、地域の環境で培われてきており、生活機能を向上させるための支援は、住み慣れた地域において提供されることによってより高い効果が期待できる。
効率性 (コスト)	介護予防を強化することで、将来の重度化を防ぐことができるため、本事業を強化する必要がある。必要最低限の経費に抑えている。

1次評価	担当者記載のとおり
2次評価	1次評価のとおり

評価調整 委員会評価	
---------------	--